

カレーライスパス 研修会を行って

西条中央病院
山中 望実



病院紹介

当院は、「地域社会への奉仕の精神」に基づき、生命の尊厳と人間愛を尊重し、親しまれ信頼される医療を提供することを理念としている
地域の中小病院として、地域住民の医療のニーズに応えることを使命とし、西条市で唯一小児科・産婦人科の病床を有している病院である

開設主体:社会医療法人 同心会
病床数:242床
(一般病床82床、地域包括ケア病床65床、
障害者病床93床)
職員数:419名(平成28年7月1日現在)
入院基本料:一般病棟入院基本料1(7対1)
障害者施設等入院基本料2(10対1)
施設基準:急性期看護補助体制加算1(25対1)
看護職員夜間配置加算1(12対1)



目的

- 2014年にクリニカルパスセミナーを受講して、国保旭中央病院の松永高志先生の院内パスのすすめ方という講義の中で、クリニカルパスに対して苦手意識を払拭し、パス教育を推進する方法の一つとしてカレーライスパス研修が紹介された
- パスを知らない、とっつきにくいと考える職員に、パスを身近に感じてもらえたらと考え、カレーライスパス研修会を2015年と2016年にパス委員会が主体になって、全職員を対象に院内で研修を行った

研修内容

- 研修時間1時間30分
- 「クリニカルパスとは」という全体講義
- カレーライスパスの作り方の説明
- 作成ポイントの提示
- グループワークでカレーライスパスの作成
(1グループ6~8名)
- グループワークの発表、意見交換



進め方

- 誰もが知っているカレーライスの調理方法をパスの工程に置き換える
- グループワークは、クリニカルパスに詳しいファシリテーターをつける
- 発表時に調理時間、費用、注目したポイント、セールスポイント、パスを作った感想を発表し、意見交換する

作成ポイントの提示

- アウトカムを決める
- 時間枠を決める
どれくらいの枠にするとわかりやすいか?
- 項目に沿って工程を決める
どのくらい細かく項目を作ったらいいか?



必ず必要な項目と、調理時間のみ設定し、自由にカレーライスのパスを作成

パス情報		おしいしカレーライスのつくり方				適用期間
工程	時間	準備	調理	片付け	合計	
材料を切る						
材料を調理する						
盛りつけ						

○工程と調理時間（4人分）○

工程	時間
① お米を研ぐ	5分
② 材料を切る	10分
③ お米を炊く	60分
④ 野菜を炒める	20分
⑤ 具を煮る	20分
⑥ ルーを入れる	5分

- ・左の6つの工程は必ず入れる
- ・調理時刻は 16:00~18:00
- ・これ以外の工程で必要な工程の追加や、各工程の細分化も可能
- ・作業時間はあくまでも目安

1年目のアンケート結果

- ・誰でも使えるようにするには細かいところまで考える必要がある事が改めてわかった
- ・パスを作成することでイメージが具体的に出来た
- ・カレーは、作ったことがある物なので医療的なパスよりイメージしやすかった
- ・誰がみてもわかるパスを作成することが大切だとわかった
- ・今後もパスを勉強する場合は作ったほうが良いと思う

2年目

○使用する材料○

材料	個数	価格（円）
じゃがいも	1個	50
人参	1本	35
玉ねぎ	1個	40
ミックスベジタブル	100g	60
鶏肉(もも)	100g	150
鶏肉(手羽元)	100g	60
鶏肉(むね)	100g	80
豚肉(バラ)	100g	140
豚肉(こま切れ)	100g	160
牛肉(こま切れ)	100g	180
牛肉(カレー用)	100g	100
ミンチ(牛/豚合ひき)	100g	180
ミンチ(鶏肉)	100g	165
ウインナー	1袋	330
カレールー	1箱	300

- ・材料の種類と価格を設定
- ・材料は右記のリストから選ぶ
- ・何をどれくらいの量使うかは自由
- ・4人分のカレーライスを作る
- ・最後に材料の合計金額をだす

2年目のアンケート結果

- ・2回目の参加。前回よりよくわかり、細かいパスが作れた
- ・ファンリテーターの方がいてねいに導いてくれたのでとてもよかった
- ・パスを作った経験が無いので勉強になった。細分化しすぎていけないのだとわかった
- ・カレーライスという身近なテーマでクリニカルパスを学べてよかった
- ・最初は何のことかさっぱり分からなかったけれど、やってみるとすごく楽しくて勉強になった
- ・今後も続けていきたいと思う
- ・パスの基本、作り方について分かりやすく楽しく学ぶことが出来てよかった
- ・カレーライスを作ることで目的が明確になりわかりやすかった

考察

- ・職員がパスの基礎について知ることができる研修会を行うことができた
- ・誰もが知っているカレーライスを作る工程でパスを作成することで理解が深まった
- ・カレーライスパスを作成する時のポイントやコストを組み込む事で、効果・効率を考えることができた

今後の課題

医療の質を改善する手法であるクリニカルパスについて、多職種が理解し活用できるよう今後も院内で研修会を行っていきたい

